

事務事業評価シート

評価実施年度：平成28年度

上位の施策名称 施策I-2-1
売れる農林水産品・加工品づくり

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長

農産園芸課長 森上 浩平

電話番号

0852-22-5123

事務事業の名称	米の計画的生産推進事業	
目的	(1) 対象	米の生産者
	(2) 意図	米の計画的生産の円滑な実施。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 米の需給調整の円滑な推進を図るため、市町村等の地域段階での米の計画的生産の推進及び現地確認等に要する経費に対し助成を行う。 米の需給調整に係る事務を円滑に進めるため、需給調整システム検討会等を実施する。 	
	(事業終了年度 29年度予定)	

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名	米の生産数量目標達成率	目標値	100.0	100.0			パーセント
		取組目標値						
	式・定義	(主食用水稲作付面積/生産目標面積) × 100	実績値	98.8				
			達成率	-	-	-	-	%
2	指標名		目標値					
			取組目標値					
	式・定義		実績値					
			達成率	-	-	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	12,545	11,291
うち一般財源 (千円)	12,545	11,291

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した(実施予定、一部実施含む)
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状(客観的事実・データなどに基づいた現状)

・配分された米の生産数量目標をつくりきり、国の制度を最大限活用して農業者の所得向上を図るために地域間調整に積極的に取り組んだ結果、平成26年130t、平成27年235t、平成28年414tの調整が実施され、達成率向上に寄与している。
 ・平成27年産米の都道府県別需給調整の取組状況は、全国11府県が超過達成の状況で、島根県は生産調整を達成している。

6. 成果があったこと(改善されたこと)

・市町村及び地域農業再生協議会の担当者会議や意見交換会等を通して、米の需給調整等に関する指導助言による円滑な事業推進を図った結果、米の計画的生産につながった。
 ・平成28～29年の県から市町村への米の生産数量目標配分ルールを契約的取引数量を優先配分に加える算定方法に見直しとともに、地域間調整の実施を位置づけ、達成率向上に寄与している。
 ・平成28年産米の生産数量目標配分においても、理想値として「自主的取組参考値」が示されたため、国から県への設定方法に準じて県から市町村へ提供した。

7. まだ残っている課題(現状の何をどのように変更する必要があるのか)

①困っている「状況」

・全国的な米の産地間競争が激化することが想定され、需要と結びついた米生産に移行できるよう、誘導していく必要がある。

②困っている状況が発生している「原因」

・国の米政策の見直しにより、米の生産数量目標配分を平成30年から見直すという大きな方針転換が示された。
 ・全国的な生産超過による過剰在庫の発生などにより、平成26年産米の概算金が大幅に下落。平成27年産米については上昇傾向にあるものの、依然として厳しい状況にある。

③原因を解消するための「課題」

・主食用米の契約的取引の拡大により、需要に応じた生産が行えるように誘導していく必要がある。

8. 今後の方向性(課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

・平成28～29年産の米の生産数量目標配分ルールの浸透・定着を図ることにより、契約的取引の拡大を推進する。
 ・需要に応じた米生産が行われ、需給と価格の安定が図られるよう、国が責任をもって米の需給改善に必要な対策を講じるとともに、平成30年以降の米の需給調整や生産のあるべき姿、それまでの具体的な方策や道筋を示すよう国へ要望する。

9. 追加評価(任意記載)

・課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。
 ・上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。